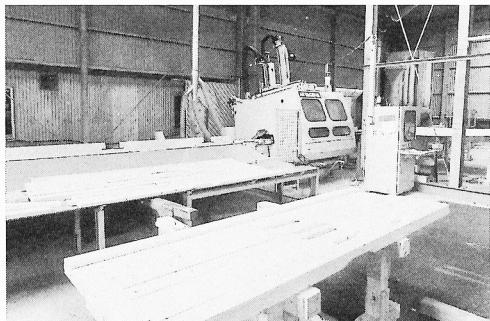


2017年(平成29年)6月24日 土曜日

村上木材（大阪市、（同、MPC-25K）加工に切り替えたとい
佐原謙次社長）は5月 上旬から 建築現場から 時間生産を目指す。
の要望に応えるため 同社は、取引先から 6月からは配達会社
羽柄材のプレカット加工 現場での工期短縮や、的な輸送方法を模索し
工力を強化している。 大工を筆頭とする人手 ている。例えば、プレ
グループ会社のプレ 不足解消の申し入れを カット済みの部材を自
テック（同、矢山勝司 受けていた。 来で貯蔵する「在庫」を減らす
社長）では既存の羽柄 これらの課題を解消 ことによって、運送会社の
加工機（宮川工機、M するため、タルキ、野 倉庫で在庫すること
PC-13）に加え、高 地、床材に加えて、間 の荷積み、荷下ろしに
速羽柄3次元切断機 柱・筋違もプレカット う。

羽柄材の加工強化 配送会社と流通連携も

村上
木材



新設した羽柄加工機